

ウェブサイトで紹介した『行動人』 50,000人を超えました!!

TOP 行動人とは 行動人を紹介する リンク 文字サイズ | 小 | 中 | 大 | 行動人を探す

これまで紹介した行動人総数：
50000人

知と行動が結び付いたクリエイティブな循環型社会

複数で行動している場合は、行動した人数の総計をカウントして表示しています。

このWebサイトでは、身近な「行動人」を通して、秋田の元気を見るようにしていきます。学んだことを生かして行動している人を、直接取材のほか、新聞や広報誌、市町村や県民からの情報提供をもとに紹介しています。

『行動人』とは、「秋田県生涯学習ビジョン」が目指す「知と行動が結び付いたクリエイティブな循環型社会」の担い手であり、例えば、昔ながらの秋田の良さを守り伝える人、秋田の良さを再発見して広める人、秋田の新しい良さを創る人をイメージしています。

本県の生涯学習では、「全ての県民が『行動人』になる」ことを掲げ、平成24年10月以来、ウェブサイト『行動人』を紹介してきました。このたび、その累計が5万人を超えました。

5万人目には、リオデジャネイロオリンピックで世界の強豪に果敢に挑み、その最後まで諦めずに戦い抜く姿で県民に大きな勇気と感動を与えてくれた佐々木悟さん（マラソン男子・南外地域出身）を紹介しています。

これからも、『行動人』の元気や魅力を、ウェブサイトを通して県民の皆様伝えていきます。

最近紹介された若い行動人のみなさん！



【学生団体ATMUのみなさん】

「学生がつながり行動することによって、秋田をうきうきするような楽しい町にしていこう」という思いで活動している人たちがいます。



【秋田高校放送委員会のみなさん】

行動人の活動に興味関心を持ち、御活動を放送コンクルの題材にして取材活動をしている人たちがいます。



【高校生ビブリオバトル参加者のみなさん】

おすすめの本を紹介し合い、一番読みたくなった本を投票で決める「ビブリオバトル」にパトラーとして参加している高校生がいます。



【五城目町地域おこし協力隊の方々】

地域おこし協力隊として、企業支援・六次産業化・移住定住支援などの活動をしている人たちがいます。

行動人（こうどうびと）

検索

平成28年度 視聴覚教育・情報教育功労者 表彰伝達式

平成28年度視聴覚教育・情報教育功労者文部科学大臣表彰の報告会と、一般財団法人日本視聴覚教育協会平成28年度視聴覚教育功労者(各地功労者)表彰の表彰伝達式が、10月7日(金) 県庁第2庁舎7階教育庁ホールで開催され、次の方々が表彰されました。

視聴覚教育・情報教育功労者文部科学大臣表彰	佐藤 謙一 氏 (62歳、横手市)
視聴覚教育功労者(各地功労者)表彰	小野 勝 氏 (58歳、羽後町)

佐藤さんは、視聴覚教育の実践研究に取り組み、コンピュータの教育利用について先駆的な成果を上げるとともに、県高等学校教育研究会メディア教育部会の部会長として、県内の高等学校における視聴覚・情報教育の振興に貢献されました。

小野さんは、失われていく地域の伝統行事を、地域の人々の目線にたって動画に記録し、後世に引き継ぐための活動を行っており、制作された教材は、秋田県自作視聴覚教材交流発表会等に出品し高く評価されるとともに、全国大会にも出品されています。制作された作品は湯沢雄勝視聴覚ライブラリーにて貸し出されており、学校教育現場等で広く活用されています。

会の中で佐藤さんは、新採用時に定時制高校に赴任し、当時出始めであったパソコンが学校にあって独学で取り組んだこと、教育センターの移転改築時にセンターに勤務し、様々な設備の整備に携わったことなどを述べられ、定時制勤務でなければこうした場にはいなかったかもしれないと感想を述べられました。

また、小野さんは子どもさんのPTA活動を通して、子どもたちの姿を記録したいと視聴覚機材に触れ、ライブラリー活動の中で地域の伝統行事や風俗を記録し始めたこと、そうした記録を残すことの大切さを話されました。

小野さんも数多くの作品を出品されている「秋田県自作視聴覚教材交流発表会」が今年も開催されます。期日は平成29年2月17日(金)、秋田県生涯学習センターが会場です。



《 問い合わせ先 》 生涯学習・学芸振興班 電話018-860-5183

平成28年度(第66回) 秋田県自作視聴覚教材交流発表会

〈主催〉：秋田県教育委員会
〈期日〉：平成29年2月17日(金)
〈会場〉：秋田県生涯学習センター

《 問い合わせ先 》
秋田県生涯学習センター
電話018-865-1171

【発表作品】

- 社会科や総合的な学習の時間に子どもといっしょに作成したビデオ、紙芝居、スライドショー等
- 算数や理科などで先生が作成して授業に使用した教材等
- 地域の文化財を記録し、授業や生涯学習講座等に活用した教材等

【表彰】

- ・全作品の中から最優秀賞・優秀賞を選定します。
- ・最優秀賞及び優秀賞作品の中で、参加資格を有し、発表会において優秀と認められた作品は、全国自作視聴覚教材コンクールへ推薦します。